

# 東日本大震災・原子力災害伝承館 館内語り部講話スケジュール

| 8月   | 午前 ①10：00～ ②11：15～                               | 午後 ③13：15～ ④14：30～                              |
|------|--------------------------------------------------|-------------------------------------------------|
| 1 土  | 震災・避難・現在の歩み（富岡町）                                 | 震災経験とその後の活動（南相馬市）                               |
| 2 日  | 原発から25キロに住む1人として（南相馬市）                           | 双葉の子どもたち（双葉町）                                   |
| 3 月  | 震災時の体験と伝えたいこと（大熊町）                               | 東日本大震災 娘との日々（富岡町）                               |
| 4 火  | 休 館 日                                            |                                                 |
| 5 水  | あの日の震災から学んだこと（富岡町）                               | 東日本大震災と避難生活の実態（浪江町）                             |
| 6 木  | 『残照』～震災の記憶～（相馬市）                                 | 長い避難生活を支えた励ましの数々（富岡町）                           |
| 7 金  | “東日本大震災と原発事故”-そして今-（双葉町）                         | 紙芝居で伝えたいこと（浪江町）                                 |
| 8 土  | 防災意識を高めよう。みんなと、自分を！（南相馬市）                        | 震災当日の行動と教訓及び災害への備えと、命を守る行動（いわき市）                |
| 9 日  | 生きのびるために（双葉町）                                    | 自分の命を守る（いわき市）                                   |
| 10 月 | 伝統文化存続の危機と伝承（双葉町）                                | 福島第一原発事故における病院避難について（東京都※本人の被災体験ではなく聞き取りした内容です） |
| 11 火 | 震災・原発事故から復興へ（大熊町）                                | 震災・原発事故から復興へ（大熊町）                               |
| 12 水 | 東日本大震災から考える防災と社会課題（大熊町）                          | あの日を忘れない～私の震災の記憶と教訓～「あの時」と思うこと（南相馬市）            |
| 13 木 | 当時11歳にとつての東日本大震災（富岡町）                            | 原発事故の後で学校・子どもたちに起きたこと（南相馬市）                     |
| 14 金 | 役場職員 震災直後の5日間（浪江町）                               | 『残照』～震災の記憶～（相馬市）                                |
| 15 土 | 変わりゆくふるさと それでも前を向いて(双葉町)                         | 浪江に生きる記憶ーあの日から始まった「ふるさと」との対話（浪江町）               |
| 16 日 | 防災意識を高めよう。みんなと、自分を！（南相馬市）                        | 東日本大震災原発事故により避難した体験をダンボールアートを通して語り伝える（富岡町）      |
| 17 月 | 私の震災体験とそれから「仙台港での大津波、多賀城の職場、相馬の実家、そして大切な家族」（相馬市） | 震災当日の行動と教訓及び災害への備えと、命を守る行動（いわき市）                |
| 18 火 | 休 館 日                                            |                                                 |
| 19 水 | 置き去りにされた動物（浪江町）                                  | 生きのびるために（双葉町）                                   |
| 20 木 | 東日本大震災と避難生活の実態（浪江町）                              | あの日から13年間の久之浜町 そしてこれからは…（いわき市）                  |
| 21 金 | 震災経験とその後の活動（南相馬市）                                | 原発事故の後で学校・子どもたちに起きたこと（南相馬市）                     |
| 22 土 | “東日本大震災と原発事故”-そして今-（双葉町）                         | あの日を忘れない～私の震災の記憶と教訓～「あの時」と思うこと（南相馬市）            |
| 23 日 | 紙芝居『菜の花物語』（南相馬市）                                 | 自分の命を守る（いわき市）                                   |
| 24 月 | 伝統文化存続の危機と伝承（双葉町）                                | 震災と私 ～その時、私の周りで起きたこと～（双葉町）                      |
| 25 火 | 休 館 日                                            |                                                 |
| 26 水 | 福島第一原発事故における病院避難について（東京都※本人の被災体験ではなく聞き取りした内容です）  | 東日本大震災ーあの日から15年が過ぎて（南相馬市）                       |
| 27 木 | 震災経験とその後の活動（南相馬市）                                | 東日本大震災原発事故により避難した体験をダンボールアートを通して語り伝える（富岡町）      |
| 28 金 | 役場職員 震災直後の5日間（浪江町）                               | 「当たり前」はない（大熊町）                                  |
| 29 土 | あの日から13年間の久之浜町 そしてこれからは…（いわき市）                   | 『残照』～震災の記憶～（相馬市）                                |
| 30 日 | 震災紙芝居（浪江町）                                       | 変わりゆくふるさと それでも前を向いて(双葉町)                        |
| 31 月 | 原発から25キロに住む1人として（南相馬市）                           | 東日本大震災 娘との日々（富岡町）                               |

※タイトル横の（ ）内は語り部の震災当時の居住地です。

※スケジュールは2026/8/24現在のものです。

やむを得ない事情により、変更・中止、講話映像の上映となることがあります。